



平成29年度

アート(文化芸術)を活用した 地域振興

世界の多くの地域では、1980年代から文化芸術の創造性を生かした地域の活性化が行われています。近年、日本においても、オリンピックの開催、訪日外国人の増加等により、地域の文化財や伝統文化・芸能、現代アート、メディア芸術等の地域資源を活用した文化芸術活動は、地域振興につながるものとして注目されています。研修では、国内外の事例を参考に、アートによる地域振興が住民にとってどのような利益を生むのかを考え、その方策を実践的に身につけます。

開催要領

日程

平成29年6月26日(月)～6月28日(水) (3日間)

場所

全国市町村国際文化研修所 JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対象

市区町村で、文化政策、企画、地方創生事業、産業振興等に携わる職員
市区町村の文化施設等にて企画・運営に携わる職員
地域の文化・芸術を活用した地域振興を目指しているNPO等の職員

3日間全日程をご受講いただける方を対象とします。途中退所や一時帰庁はできませんのでご注意ください。

※議員の方も参加可能ですが、本研修は市区町村職員を対象とした研修のため、実務的な内容となっておりますのでご注意ください(各自治体の現状や施策を基に、グループで討議をしていただく時間もあります)。また、申込人数によっては受講をお断りすることがありますので、予めご了承ください。なお、議員の方は、必ず議会事務局を通じてお申し込みください。

募集人数

30人 募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿泊

研修所宿泊棟(宿泊型研修) ※外泊はできません。

経費

9,850円 左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食2回、昼食2回、夕食2回)、資料等にかかる費用です。
なお、事前準備・事前学習にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

平成29年5月22日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<http://www.jiam.jp/doc/>)にも掲載しております。

受講決定

受講の可否については、開講日の約1か月前までに通知をお送りします。

経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

事前課題

研修受講にあたって、事前課題に取り組んでいただく予定です。詳細は受講決定通知書送付時にお知らせします。

● 問い合わせ先 ●

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM)教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL. 077-578-5932 FAX. 077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp 【ホームページ】 <http://www.jiam.jp>

平成29年

6月

26日(月)

11:00～ 入寮受付・昼食

12:30～ 開講・オリエンテーション

13:00～15:35

講義 アートによる地域振興は住民にとってどのような利益を生むのか

株式会社 KADOKAWA 2021年室エグゼクティブプロデューサー・担当部長 玉置 泰紀 氏

アートへの関心が自治体で高まっている中、アートを活用した地域振興を行う意味は何か、地域での取り組みはどのように評価されるのか、事例も紹介いただきながら考えていきます。

15:50～17:20

事例紹介 自治体の文化政策 ～南砺市の取り組み～

富山県南砺市長 田中 幹夫 氏

世界遺産「白川郷・五箇山の合掌造り集落」と演劇祭のある旧利賀村を擁する文化・生活の豊かなまち、南砺市では、演劇をはじめ、様々な文化政策を実践されています。地域資源を生かした文化政策をどのように実践され、地域振興を図っておられるのか、お話しいただけます。

17:45～ **交流会** 夕食を兼ねて、ともに学ぶ受講者同士の親睦(情報交換・交流)を深めます。

9:00～10:30

事例紹介 伝統・文化による地域振興と海外への発信～輪島キリモトの取り組み～

輪島キリモト 代表 桐本 泰一 氏

OMOTENASHI selection2017で金賞に選ばれた輪島キリモトの漆器。石川県輪島にて、約二百年以上、七代にわたって、木と漆の仕事に携わってこられました。伝統工芸を通じた地域振興やフランス等への海外展開の取り組みについてお話しいただけます。

10:45～12:00

事例紹介 「演劇のまち」の取り組み

公益財団法人演劇のまち振興事業団 事務局参事 能登 俊信 氏

俳優 仲代 達矢氏が主宰する無名塾が1985年から毎年石川県鹿島郡中島町(現:七尾市)で合宿していたことが縁で、1995年5月12日に開館した能登演劇堂。演劇を通じた地域振興のあり方を事例を通してご紹介いただけます。

13:00～14:30

事例紹介 大原美術館と地域振興

公益財団法人大原美術館 学芸課長 柳沢 秀行 氏

大原美術館は昭和5年に日本最初の西洋美術中心の私立美術館として設立され、毎年多くの来館者が訪れています。大原美術館の魅力の本質とは何か、美術館の取り組みがどのように地域振興につながるのか、倉敷における大原美術館の役割についてお話しいただけます。

14:45～15:45

事例紹介 飛騨市におけるアニメツーリズムから考える地域振興

飛騨市 商工観光部 観光課 横山 理恵 氏

2016年8月に公開され、大ヒットとなった映画の中の一部に飛騨地方の風景が登場しています。このチャンスを生かし、どのように観光振興につなげる取り組みをされているのか、お話しいただけます。

16:00～17:20

講義 アート(文化芸術)を活用した地域振興

鳥取大学地域学部教授 野田 邦弘 氏

事例紹介についてふりかえりを行い、アート(文化芸術)を活用した地域振興を考える際の視点等についてお話しいただけます。

9:25～12:00

演習／総括講義 鳥取大学地域学部教授 野田 邦弘 氏

アート(文化芸術)を活用した地域振興をテーマに班別討議を行います。その後、3日間の研修で学んだことをふりかえり、どのようにそれぞれの自治体の施策につなげていくのか、そのためのポイント等についてご講義いただけます。

12:00～12:30

ふりかえり、研修アンケート記入、閉講

■6月27日(火)の事例紹介は、鳥取大学地域学部教授 野田邦弘氏にコーディネーターとしてご指導いただけます。

● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。